



## アイデア名

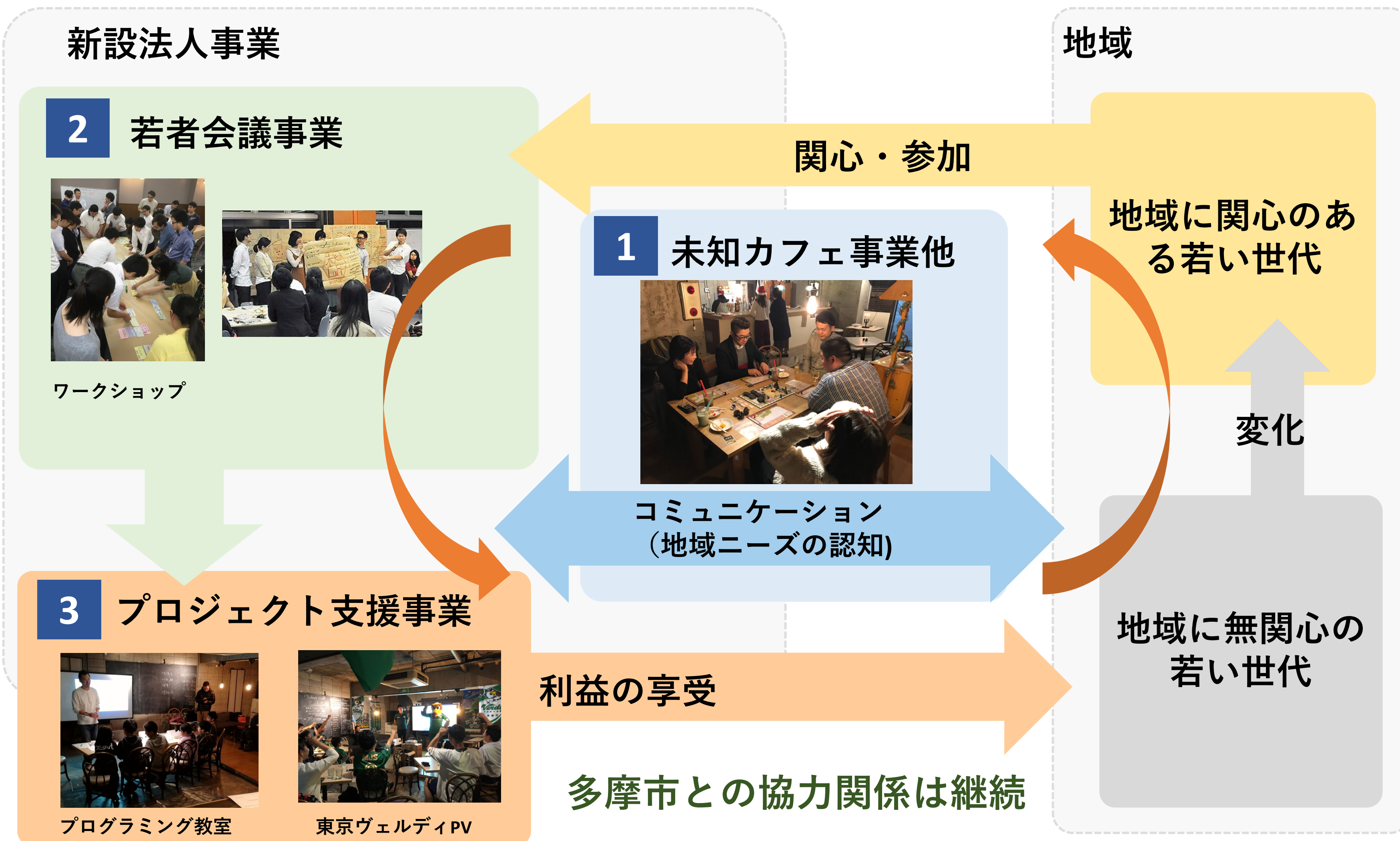
夢や想いのある、まだ何者でもない若者・子育て世代が多摩市を舞台に人生100年時代を生き抜く人材に成長できるプラットフォームの建設

地域課題タイトル 若者の意見を活用し、市民が課題解決を行う地域づくりプラットフォームの形成

## 解決アイデアの内容

- 1 未知カフェ事業他 地域とのコミュニケーションの場づくり
- 2 若者会議事業 地域づくりアイデアの引き出し・プロジェクト創出支援の場づくり
- 3 プロジェクト支援事業 地域プロジェクトの運営サポート

## <プラットフォームの仕組み>



若者会議・プロジェクトに参加することで、様々なスキルや能力を身につけることができる

## アイデアの理由



多摩ニュータウンの街並み

### 2018年アイデア参照

- ・市域の半分以上を多摩ニュータウンが占める多摩市では今後急速に高齢化が進む
- ・実は大学生世代がたくさん住んでいるが、卒業すると多摩市を離れてしまう
- ・新築マンション依存ではあるが、子育て世代の転入がある

### 2019年アイデア参照

- ・従来の施策では若い世代、特に独身者の地域参画意識が低かった(H30多摩市政世論調査)
- ・多摩市若者会議の3年間の取り組みでは、若い世代が地域に関心を示し、地域活動に継続的に参加した(H29・H30多摩市若者会議実施報告書)

2019年度で多摩市事業による若者会議が終了

多摩市若者会議の参加者が自主的に活動を継続・発展させ、プラットフォームとして持続可能な仕組みをつくる

## アイデア実現までの流れ

- 1 未知カフェ事業(地域コミュニケーション)
  - 済 2018年にクラウドファンディングで資金調達し内装完成
  - 済 2019年4月より1日店長方式でカフェ定期営業開始
  - 済 2019年12月より若者会議メンバー外の1日店長営業を開始
  - 済 地域の方との交流のきっかけとなるイベント・企画を実施
    - ・未知カフェの利活用促進 (ルール整備・広報強化)
- 2 若者会議事業
  - 済 コアメンバー会議による意思決定を継続
    - ・2020年度のワークショップ・フィールドワークの自主開催
    - ・実行委員の会員組織化(2020年4月)
    - ・事務局機能の立ち上げ、学生募集の為に各大学との関係構築
- 3 プロジェクト支援事業
  - 済 プロジェクト実践の継続(実績延べ30プロジェクト)
    - ・実施中のプロジェクトサポートの仕組みを可視化
    - ・地域版チャレンジ!! オープンガバナンス(COG)の開催

## プラットフォームの基盤

### 合同会社設立(2020年3月予定)

- ・法的人格の必要な事業の主体(現在は林田氏の会社が担う)
- ・有志のメンバーが出資し、借入ゼロからスタート
- ・未知カフェ賃貸契約、営業免許を継承(2020年10月予定)

### 運営費の確保

- ・未知カフェの収益を中心にプラットフォームの運営費を確保(月10日以上営業と月1回のイベント開催)

## 地域版COGの開催

- 民間からも課題を募集  
あらかじめ多摩市役所との協働の可能性を事前審査
- 有機的な市民による地域課題解決コミュニティの構築  
(例)地域課題設定者による勉強会開催する
- 受賞者のプロジェクト実践のサポート

